

1on1の課題と対策

～コーチング(1on1)導入&定着のための12 Tips～

株式会社コアインテグリティー 代表取締役 清水 裕一

目次

1. はじめに：マネジメントのスキル/行動として

2. コーチング導入時の課題と対策

コーチング
導入

Tips①から⑥の概要

Tips① 業務ルールや指示の力が強い社風

Tips② ゴール設定の不適切さ

Tips③ 学習者要因

Tips④ 信頼と誠実さに基づかないやり取り

Tips⑤ 対話(傾聴・質問)の経験不足

Tips⑥ 就業観のスレ

3. コーチング定着化における課題と対策

コーチング
定着化

Tips⑦から⑫の概要

Tips⑦ 具体的なアクションや約束を合意していないこと

Tips⑧ ポジションパワー偏重

Tips⑨ 業績達成と人材育成を分離して捉える態度

Tips⑩ 部下のニーズに応えない態度

Tips⑪ コーチングスキルの不足

Tips⑫ 実践上の手応えの無さ

4. まとめ：フォロー施策のヒントとして

● 清水 裕一 (しみず ゆういち) 株式会社コアインテグリティー 代表取締役

<https://core-integrity.co.jp>



Gallup認定ストレングスコーチ、(一社)日本MBTI®協会認定ユーザー(Japan-APT正会員)、(一社)日本アンガーマネジメント協会アンガーマネジメントファシリテーター/アンガーマネジメントコンサルタント。
組織人事コンサルティング、企業研修講師業と並行しマネジメント力向上、パフォーマンス向上のためのコーチングを年間150名程度担当。併せて顧客企業のコーチング定着化のアドバイス、各種支援も提供。
1992年、早稲田大学第一文学部社会学専修卒業。アンダーセンコンサルティング(現アクセントチュア株式会社)入社。
ザ・ヒューマン株式会社(現ヒューマンアカデミー株式会社)を経て、2000年に株式会社リンクアンドモチベーションに入社。同社で採用・人事制度・人材育成・組織開発の各種コンサルティング等を手掛け、創業期の中心的メンバーとして活躍。経済産業省「社会人基礎力」の初期企画、概念設計にも携わる。2007年、アルー株式会社にて、研修プログラムの企画・開発の責任者を務めつつ、組織開発コンサルティング、営業力強化支援コンサルティング、外部パートナー講師指導、研修講師を担当。2015年、株式会社コアインテグリティーを創業。日本の中小企業の健全な成長・発展を支援すべく、事業戦略・事業計画立案支援、採用・人事制度・人材育成、営業力強化等の各種コンサルティング、各種研修プログラムを提供。著書：『人材力・組織力強化アクションリスト』(クロスメディア・パブリッシング)。